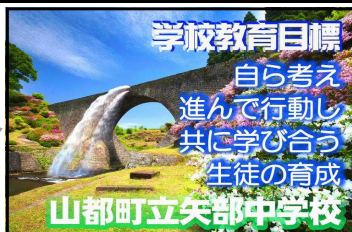




虹の架け橋



校訓
錬共向
磨生上

第1号

R7.4.18発行
文責 永田 功臣

今年度もお世話になります

令和7年度がスタートし、子どもたちの学校生活も2週間が経とうとしております。ご挨拶が遅くなりましたが、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

始業式や入学式のあいさつの中で、子どもたちには今年度のテーマとして「考動」という言葉を示し、「何事にも自分で『問い』を見つけながら、考えて行動することを意識しましょう」と伝えています。

「考えて行動する」とは、よく使われる言葉ですが、我々大人でも「考える」ことは難しいことです。もう一度、いろいろな活動を行う上で、「なぜ？」とか「そもそも」とか職員間でも議論しながら、子どもたちにとって中学校生活がよりよいものになるよう努めて参ります。

令和7年度は、新入生32名を加えて、134名となりました。少しずつ生徒数も減少しており、1、2年生は1クラスとなりました。体育大会や合唱コンクール、クラスマッチ等、どういう形で行うかが、当面の課題（問い）となりますが、これもまた、みんなで考えていきたいと思っています。

各種学力テスト、家庭訪問、委員会活動、体育大会に向けた組織作り、1年生は集団宿泊にむけた準備等、各学年で動き始めています。また、学年が上がり、それぞれの学年にふさわしい動きが見られます。この意気込みを忘れないように1年間過ごしてほしいと思っています。

保護者の皆様におかれましても、「欠席連絡方法」「集金方法」「家庭訪問のあり方」「PTA組織改編」「部活動」「通知表の形式」等、いろいろと新しい取組や提案を行って参りますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

お知らせ

下記のとおり、PTA授業参観と総会を予定しております。多数の皆様の参加をお待ちしております。

記

期 日	4月20日（日）14：05～
内 容	授業参観 14：05
	PTA総会 15：05
	学級懇談会 16：05

第21回入学式

春爛漫の4月9日（水）に入学式を行いました。ここの力強い子どもたちの言葉を以下に紹介します。

歓迎の言葉 （前略）

真新しい制服に袖を通し、矢部中学校の門をくぐった皆さんの胸には、今、希望が満ちあふれていることでしょう。これから始まる中学校生活では、体育大会や文化祭など、様々な行事が待っています。

そして、その一つ一つを生徒会が中心となり、生徒自身の手で創り上げていきます。決して簡単なことばかりではありませんが、仲間と協力することで絆が深まり、最後には大きな達成感と感動を味わうことができます。

（中略）

しかし、これから始まる三年間の中学校生活では乗り越えることが難しい問題や大きな壁にぶつかることがあるかもしれません。そんな時は、もう無理だと諦めてしまうのではなく、「どうすれば乗り越えられるか」「どうすれば解決できるか」を考えてみましょう。そして、私たちをぜひ頼ってください。

（中略）

今日、人生の新しい一歩を踏み出した皆さんの中学校生活が充実したものになることを心から願い、歓迎の言葉とさせていただきます。

生徒代表 山下 田

誓いの言葉 （前略）

私たち32名は、矢部中学校に入学できる日はまだかと楽しみにしていました。今から私たちは、矢部中学校の一人として、しっかり自覚し、新入生全員が勉強や部活動に一生懸命励みたいと思います。

勉強では小学校で習った勉強より、もっと難しくなるといいますので、授業での先生の話の大事にし、分からないところはじぶんからたずねようと思います。

部活動では、先輩方や先生方、友達に教えてもらい、また協力し合って楽しみながらも精一杯がんばります。

明日からは、今までと違う環境になり、新しい友達とも出会います。一人一人が周りのことを考えて行動し、たくさんの友達を作って、この新しい三年間の楽しい学校生活を送りたいと思います。これからの生活の中で、「あいさつ」や「友達を大事にする」などの基本的なことを大切に、自分の夢を持ち、夢に向かって努力していくことを誓います。

私たち新入生は、まだまだ分からないことばかりですので先生方、先輩方、そして地域の方々、ご指導よろしくお願いいたします。

新入生代表 松本 純